

# 訪問リハビリ事例紹介 ～在宅生活安定にむけたリハビリ～

新潟南病院 訪問リハビリでの一例

要介護4 90代後半

認知症により意思疎通が難しく、寝たきりで介護サービスを利用し在宅で生活されていました。数年前から食事が摂りづらくなっていましたが、ご家族の工夫により介助ながらも、ご家族と同じ食事を摂っていました。

骨折で入院した際に嚥下機能の評価が行われ、ミキサー食や水分(飲み物)にも「とろみ付け」など食事に工夫、留意する必要があることがわかりました。自宅退院となったものの、ご家族は食事の準備や口腔ケアなど不安が生じていました。

食事の準備、とろみ付け、口腔ケアなど不安がいっぱい



目標：退院後の生活を安定させる！



- ・ご家族が準備した食事形態の確認
- ・水分(飲み物)へのとろみ付けの指導
- ・食事場面の評価や介助方法の指導
- ・口腔ケアの支援や実施方法の指導、助言
- ・とろみ剤の購入方法の紹介

訪問リハビリでは訪問時にご家族の不安なこと、疑問に思っていること等を確認、助言を行いました。そうすることで食事の準備や介助方法に対するご家族の不安が徐々に解消され、誤嚥性肺炎等のトラブルなく在宅生活を送ることができています。



病気や怪我等での入院を契機に、今までの生活と大きく変わる事があります。退院後の生活に不安や心配がある方は、お気軽にご相談ください。ご本人、ご家族の意向や状況に合わせて、支援をさせていただきます。



新潟南病院 訪問リハビリテーション

\*お気軽にご相談下さい。

〒950-8601

新潟市中央区鳥屋野 2007 番地 6

電話：025-284-2511

FAX：025-284-2080



facebook

SNS でも情報配信を行っています！

Instagram



MINAMIHONREHA